

11/1/10
U/S

三	二	一	日
静穏 三三六 北西三七 三五五 東北三六 三五五	晴 静穏 三三九 西一三三 三〇九 南西三三 三一五	晴 静穏 三三三 北〇八 三三三 静穏 三三七	気象 天候 風向 風速 視界 六時前 正午 六時後
隊艦空航三第			任務 一般
隊部 航地三第			任務別特
開始 定員通発令セラレ編制 一月一日乃至十日ノ間隊員 ラ命ゼラル			經過摘要 本隊開隊 ケンガリー基地ニ於テ編制
百司偵 四機			記事 一使用可能飛行機數 (整備又修理中)

一作戦經過概要
 昭和十九年一月
 第五海軍航空隊

自昭和十九年一月一日
 至昭和十九年一月三日

第五海軍航空隊戦時日誌

九	八	七	六	五	四
静穩 雲 三三 三三 三五	静穩 雲 三三 三五 三五	晴 雲 二二 二六 三五	晴 雲 二二 二六 三五	雲 二二 二六 三五	快晴 雲 二二 二六 三五
静穩 雲 三三 三五	静穩 雲 三三 三五	雲 二二 二六 三五	雲 二二 二六 三五	雲 二二 二六 三五	雲 二二 二六 三五
静穩 雲 三三 三五	静穩 雲 三三 三五	雲 二二 二六 三五	雲 二二 二六 三五	雲 二二 二六 三五	雲 二二 二六 三五
隊空航軍海三五一第 隊戰空航三十二第					
隊部三五一第 隊部襲空三第					
岩井大尉横空ニ於テ百式 司偵及彗星搭乗員練成 開始(機材本月末空輸予定)					

十五	十四	十三	十二	十一	十
静穏 二五 三二 三三 三五	静穏 二五 三三 三五	静穏 二五 三三 三五	静穏 二五 三三 三五	静穏 二五 三三 三五	静穏 二五 三三 三五
西 二五 三三 三五	西 二五 三三 三五	西 二五 三三 三五	西 二五 三三 三五	西 二五 三三 三五	西 二五 三三 三五
西 二五 三三 三五	西 二五 三三 三五	西 二五 三三 三五	西 二五 三三 三五	西 二五 三三 三五	西 二五 三三 三五
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;"> <p>新の基地所在、主計長以下 ニ対シ携行基地物件等、 準備ヲ命ズ</p> </div> <div style="width: 85%;"></div> </div>					

考 備	三十一	三十	二十九	二十八
所在 ケンダリー	静 <small>嶺</small> 二二 二五	静 <small>嶺</small> 二二 二五	静 <small>嶺</small> 二二 二五	静 <small>嶺</small> 二二 二八
	北 <small>嶺</small> 三一 三五	西北 <small>嶺</small> 三〇 三五	静 <small>嶺</small> 三〇 三五	北 <small>嶺</small> 三一 三五
	静 <small>嶺</small> 二四 二五	南 <small>嶺</small> 三一 二〇	北 <small>嶺</small> 三〇 二七	静 <small>嶺</small> 二九 三五

二、人員の現状

(一) 職員官氏名

職	主務	官	氏名	記
司令兼副長		中佐	山口盛義	一月三日着任
飛行隊長兼分隊長		大尉	岩井健太郎	末着任
分隊長	衛兵司令 <small>整備主任 修補長代理</small>	同	濱武邦夫	一月三日着任
同		同	崎山周次	同
附	第二飛行士	中尉	御法川孝	同
同	第一飛行士	少尉	白井二郎	一月三日着任
軍医長兼分隊長		医大尉	河橋信光	末着任
附	医務科分隊長	医中尉	富吉定信	一月三日着任
主計長兼分隊長		主大尉	山田玖夫	末着任
附		主中尉	吉浦浄真	同

同	同	同	同	同	同	同	同	同	附	分	附	通信長兼分隊長	分
同	同	同	飛行科分隊長	通信科分隊長	通信科分隊長	通信科分隊長	通信科分隊長	通信科分隊長	飛行科分隊長		修補機分隊長		内務長代理
同	同	同	飛曹長	同	同	兵曹長	兵曹長	兵曹長	同	同	同	中尉	大尉
三浦勝男	寺本猛雄	大原猛	春原四郎	松田八	岡留五男	帶刀進	小田和三	山本悦夫	清水榮次郎	小笠原高雄	阿世知毅	火森計助	
同	一月二十三日着任	未着任	一月二十三日着任	同	同	同	一月二十三日着任	一月二十三日着任	一月二十三日着任	一月二十三日着任	未着任	一月二十三日着任	

	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	附
						第一掌飛行長	同	同	整備部分隊長	第二掌飛行長	飛行科分隊長
	主曹長	衛曹長	工曹長	機曹長	同	同	同	同	同	整備曹長	飛曹長
	白石	福地	田村	小西	津留崎	小澤	本澤	小野	青柳	真仲	森
	稔	熊男	正男	健一	誠次	敷雄	久治	正一	俊夫	正一	清治
	同	同	同	同	末着任	同	同	同	同	同	一月二十日着任



(R)
 船舶不足ニ依ル輸送困難ニ制セラレ當初ノ設立計畫意ノ如ク進捗セズ 飛行隊ハ機材空輸ヲ早急ニ完了スル要アリ
 二月中旬當面ノ任務遂行ニ差支ナキ状態ニ達スル見込ナリ
 司令寫眞

司令兼副長 海軍中佐 山口盛義 (二月十三日着任)

(一) 修理改造

ナ
シ

(二) 損耗及補給

ナ
シ

(三) 爆彈、臭雷等ノ消耗及補給

ナ
シ

(四) 燃料、潤滑油ノ消耗及補給

ナ
シ

(五) 醫務衛生

第臨戰準備

一、醫務科准士官以上其他醫務科員ノ官職氏名及其ノ分掌業

本隊本年一月一日開隊ト同時ニ医務科全員発令セラレタルモ本
 月中入隊セル者ニ名末入隊者八名ニシテ其ノ予定分當業
 務左表ノ通リ

准士官以上

前所轄	着任年月日	分當業務	官	氏名
第航空基地隊	二月五日台北発見航 便前月上旬着任予定	軍医長内科担任	軍医大尉	高橋信老
新 竹 空	一月三十日	隊附 外科担任	軍医中尉	富吉定信
同 右	二月五日台北発見航 便前月中旬着任予定	掌看護長	衛曹長	福地 鮫男

下士官兵

前所轄	入隊年月日	分當業務	官 級	氏 名
新 竹 空	一月三十日	医務一般 治療品出納 書類一般	上衛曹	伊丹貞一
同 右	三月下旬一四月上旬 船舶便前月中旬着任予定	内科担任 内外科担任 次席下士補佐	二衛曹	安田啓太郎
同 右	同	同	衛 長	鐘江員一

七五三空	二月下旬隊三定	外科附	技療手	下山	清
同	右	外科局	上	木村	明
同	右	内科	上	鎌田	未雄
同	右	外科附	一	東	信雄

二臨戰準備ニ於ケル治療品被服糧食飲料水其他衛生ニ

關係アル物品搭載ノ概要

畢監長 川根赴任ノ途次新竹産ニ五寄リ高雄海軍病院藥劑部

ヨリ戰時供給額五〇〇人以内ノ必要治療品受込ノ手續ヲ了

シ最近船舶便ニテ到着ノ予定

被服糧食(缶詰乾物等)洒保物品ノ大半ハ高雄海軍需部

ヨリ搭載四月下旬到着ノ見込

其ノ他速急必需品ハ現地軍需部ヨリ受入ノ予定ナルモ目

下主計長以下主計科員ノ入隊迄ニ〇三空ニ假入隊中

飲料水ハ現地水源池ヨリ給水豊富ニシテ設備良好ナリ

三 医務科治療施設概要

本項一、如ク医務科員入隊者八名ニシテ其ノ人員ト時日ノ都合依リ本月中ハ治療施設準備ニ至ラス其ノ間、治療ハ七五三空ニ依託セリ

四 出征前ノ衛生状況

飛行科整備科ハ殆ド七五三空ニロニ空ヨリ現地ニテ轉入其ノ際診状況ヨリ見テ亦新竹空基地ニ待機中ノ兵員ハ士気旺盛ニシテ何レモ衛生状況極メテ良好ナリ

第五 出征中ノ事項

二 天候ノ概要並ニ氣象ノ衛生的影響

半晴半曇ノ日多ク此西ノ季節風吹キ日中暑氣強ケレドモ夜間ハ比較的涼シク時ニ冷氣ヲ覺ヘル日モアル程ニテ下旬ニ至リ稍氣温上昇ヲ見タルモ衛生的影響特ニ認ムベキモノナシ

一月中、氣象左記通

氣象	示度	較	火	最	小	平均	值
氣	温	三四	〇	二五	八	三〇	五〇
温	度	八	六	四	八	六三	七七
氣	圧	七五	八	四	四	七五	六
							八〇

三月日所在及任務行動、概要

本隊ハ第十三航空艦隊第三十三航空戦隊ニ属シ第三九基

地ニ所在シ本月一日開隊ニ至リ二十五日ニ至リ飛行科教備

科大部分ハ充員セラレタルモ其他ノ科ハ一月三十日火尉(機関

科)中尉(工作科)医中尉(主少尉)各一兵曹長三下士官四

(機工衛主各二)入隊ナル實狀ニテ本月中ハ概ネ飛行機同

機材受入等ノ開隊諸準備作業ニ終始セリ

六 出征中、衛生状況

受療患者左表、如ク傳染病ノ発生ナク衛生状況良好ナリ

病患者ナク二三ノマラリヤ患者アルノミニテ衛生狀況ハ
良好ナリ

(五) 會計經理

主計科員ハ主計長以下殆ンド總員新竹空ヨリ補充サレタ
ルモ末入隊ニテ主計科事務ハ暫時在ケンダリニロニ空及
七五三空ニ委託処理中ナリ

一 經費關係

經費出納別表ノ通

別表

區別	支		入		合計	支		入		合計	差引ノ高
	本月分	前月累計	本月分	前月累計		本月分	前月累計	本月分	前月累計		
臨時	26,000.00	0	0	0	26,000.00	11,728.22	0	0	11,728.22	13,271.78	
合計	26,000.00	0	0	0	26,000.00	11,728.22	0	0	11,728.22	13,271.78	

二 衣糧關係

(1) 被服

新竹ニ於テ航空被服及特種被服一部 高雄軍需部
 新竹基地ヨリ受込準備中

新竹産ヨリ轉入予定者ノ不用被服物品ハ新竹ニ於テ
 取立 高雄軍需部ニ還納
 一〇ニ需ハ緊急必要ナルモノ請求中

(四)糧食

特殊糧食 ハ高雄軍需部、一〇三軍需部へ請求中
 七五三空へ假入隊中七五三空進出ノ爲一月二十三日ニ空へ
 假入隊糧食給養ヲ考メ

(五)需品

高雄軍需部、新竹基地へ一部請求準備中
 必要物件一〇三軍需部へ請求中

(6)

十二	十一	十	九	八	七
<p>本營本營 風十ノ 二五八三 二五八三 二五八三 二五八三</p>	<p>高雲高雲 風十ノ 二五八三 二五八三 二五八三 二五八三</p>	<p>高雲本營 風十ノ 二五八三 二五八三 二五八三 二五八三</p>	<p>高雲本營 風十ノ 二五八三 二五八三 二五八三 二五八三</p>	<p>本營本營 風十ノ 二五八三 二五八三 二五八三 二五八三</p>	<p>高雲本營 風十ノ 二五八三 二五八三 二五八三 二五八三</p>
隊	空	航	軍	海	三
			隊	部	三
					五
					五
					一
					一
<p>一三九基地 百偵三機警星ワテテ基地ニ進出</p>	<p>一三九基地 百偵三機試飛行</p>	<p>一三九基地 百偵一機試飛行 百偵一機要務終了バオテ取着</p>	<p>一三九基地 百偵一機試飛行 百偵一機要務終了バオテ取着</p>	<p>一三九基地 百偵一機試飛行 百偵一機要務終了バオテ取着</p>	<p>一三九基地 百偵一機試飛行 百偵一機要務終了バオテ取着</p>
			<p>一三九基地 百偵一機試飛行 百偵一機要務終了バオテ取着</p>		<p>常敵異状ナシ</p>

八	十七	十六	十五	十四	十三
<p>雨 風ナレ 西二米 東一米 三五杆 五五杆</p>	<p>高曇 西一末 北三米 西三米 二五杆 三五杆</p>	<p>高曇 北西米 西七末 三五杆 三五杆</p>	<p>晴 風ナレ 西四末 西四末 二五杆 三五杆</p>	<p>雨 風ナレ 西四末 西二末 二五杆 三五杆</p>	<p>高曇 風ナレ 西四末 西二末 二五杆 三五杆</p>
<p>ニキニ ア西北方海面偵察</p>					
<p>一ワクテ基地 百偵一機索敵 ソト一ア ソト一ア</p>	<p>一ワクテ基地 百偵一機索敵 ソト一ア ソト一ア</p>	<p>一ワクテ基地 百偵一機索敵 ソト一ア ソト一ア</p>	<p>一ワクテ基地 百偵一機索敵 ソト一ア ソト一ア</p>	<p>一ワクテ基地 百偵一機索敵 ソト一ア ソト一ア</p>	<p>一ワクテ基地 百偵一機索敵 ソト一ア ソト一ア</p>
<p>百偵一機海上不時着 時着沈没 戦艦海軍射撃隊 重傷海軍飛行隊長 大原 経 使用可能機数 百偵一(四) 百偵一(二)</p>	<p>百偵一機海上不時着 時着沈没 戦艦海軍射撃隊 重傷海軍飛行隊長 大原 経 使用可能機数 百偵一(四) 百偵一(二)</p>	<p>百偵一機海上不時着 時着沈没 戦艦海軍射撃隊 重傷海軍飛行隊長 大原 経 使用可能機数 百偵一(四) 百偵一(二)</p>	<p>百偵一機海上不時着 時着沈没 戦艦海軍射撃隊 重傷海軍飛行隊長 大原 経 使用可能機数 百偵一(四) 百偵一(二)</p>	<p>百偵一機海上不時着 時着沈没 戦艦海軍射撃隊 重傷海軍飛行隊長 大原 経 使用可能機数 百偵一(四) 百偵一(二)</p>	<p>百偵一機海上不時着 時着沈没 戦艦海軍射撃隊 重傷海軍飛行隊長 大原 経 使用可能機数 百偵一(四) 百偵一(二)</p>

三十	快晴晴 風ナシ 北東来風 高曇 三〇・六 三三・〇 三三・四 二四軒 三五軒 三五軒	部	一三二九基地 (ハ)百領一機ナド進出 (四)夢星一機ソリト基地ヨリ飯着	備	本隊ソリト基地 自四月一日 至四月三日 同ソリト基地 自四月三日 至四月五日 残留隊内務科以下 三九基地	考	人員、現状 (一)職員官氏名 主務官氏名 記事												
司令兼副長	中佐	猪口力平	四月一日復命三飛行隊長 四月七日戦死	飛行隊長	大尉	岩井健太郎	四月一日復命三飛行隊長 四月七日戦死	分隊長	衛兵司令	濱武邦夫	四月一日復命三飛行隊長 四月七日戦死	目	整備主任	崎山周次	四月一日復命三飛行隊長 四月七日戦死	附	整備部分隊長	中尉 御法川 孝	四月一日復命三飛行隊長 四月七日戦死

同	同	同	附	同	附	分	附	通信長兼分隊長	分	同	附	主計長兼分隊長	附	軍医長兼分隊長	同	同
通信科分隊長	信科分隊長	兼内務科分隊長 兼内務科分隊長 兼内務科分隊長	通信長兼分隊長	計科分隊長	飛行科分隊長	飛行科分隊長	飛行科分隊長	修補科分隊長	内務長代理	副官内務主計	副官内務主計	主計長代理	医務科分隊長	飛行隊長附	飛行隊長附	飛行隊長附
同	同	同	兵曹長	主中尉	同	同	同	同	中尉	同	同	主中尉	主中尉	主中尉	主中尉	少尉
濱田重	松田熊八	岡留五男	帶刀進	小田和三	山本悦夫	清水榮次郎	小笠原高夫	阿世知毅	大森計助	片岡重俊	吉浦淨真	山田致夫	富吉定信	高橋信光	二村充	桑野圭三
實四月三十日著任					四月十日頃三階隊長分隊長 長島幸六未飯選										四月十日頃 三階飛行隊附	

三令達報告通報等

發日時	宛日時	令達報告通報等	別撞
二日一五〇〇 一五三部隊 指揮官	$\frac{\Delta}{235f}$ $\frac{F}{GF}$ $\frac{GF}{GF}$	機密第一〇三五〇番電戰鬥概報 發一五三部隊指揮官 二日午前慧星二機哨戒三四度一〇度間四〇理敵影ヲ見ス 五〇軒乃至六〇軒晴大端斷雲 機密第一〇三五〇番電戰鬥概報 發一五三部隊指揮官 三日午前陸偵四機三四度二〇度間四〇理異狀ナシ 天候晴視界五〇軒乃至六〇軒	電無
三日一五〇〇 一五三部隊 指揮官	$\frac{\Delta}{235f}$ $\frac{F}{GF}$	機密第一〇七四〇番電宛一五三部隊指揮官八日 本電了解済以以降GB遠ワケテ四五度乃至七五度三五〇 理間哨戒ヲ實施スベシ	"
四日一四三〇 ワケテ上	$\frac{\Delta}{235f}$ $\frac{GF}{GF}$ $\frac{GF}{GF}$	機密第一〇四四三番電戰鬥概報(四日)陸偵三機 三四度二〇度間窪出距離四三〇理(東奇線天候不良為 三〇理敵異狀ヲ察知近天候雲新驟雨視界四一〇軒 機密第一〇五二六番電 宛一五三部隊指揮官 陸偵三機 窪出二〇度離距四三〇理(西奇) 天候不良 為三〇理敵異狀ナシ先端附近天候曇(ミエトアリ 視界二〇軒 二百偵一機四一五發山經由以二復取也三明日使用可能機 數百偵一機慧星二機	"
五日一六〇〇 一五三部隊 指揮官	$\frac{\Delta}{235f}$ $\frac{GF}{GF}$ $\frac{GF}{GF}$	機密第一〇四四三番電戰鬥概報(四日)陸偵三機 三四度二〇度間窪出距離四三〇理(東奇線天候不良為 三〇理敵異狀ヲ察知近天候雲新驟雨視界四一〇軒 機密第一〇五二六番電 宛一五三部隊指揮官 陸偵三機 窪出二〇度離距四三〇理(西奇) 天候不良 為三〇理敵異狀ナシ先端附近天候曇(ミエトアリ 視界二〇軒 二百偵一機四一五發山經由以二復取也三明日使用可能機 數百偵一機慧星二機	"

<p>10月10日 ワケ Y</p>	<p>F 23Sf 21CG F GF 24CG</p>	<p>10月10日 VS B</p>
<p>(ハ) 敵艦防空任務ハ戦闘機隊進出</p>	<p>機密第一〇二番電發第一五三部隊指揮官宛解参謀長通報必参謀長 一、電令作第一九三號及二九七號漸ク四月九日受領十日明け 二、撤シ一時以取投ス 三、ワケテ附近状況ハ四月初頭ヨリ忍麦シツツカリ五日及八 日ハ夜間空襲依リ航空基地トシテノ弱点ヲ種々暴露 セリ今後ハ作戦ニ寄リ得ルカ如ク不測ノ警戒ヲ實施セン カ為ニハ左高リ火、如ク処置ヲ講ルヲ要ス 四、通信施設、整備及防衛手九日ヨリ短移動無線電信機 ハシテ施設漸ク連絡ニ如クトナリタルモ防衛施設ナシ 五、衛兵隊警備隊等ニ事申サレモ資材不足 六、滑走路被害復旧トシテ、下ラ、整備八月ハ飛行機置 場ニ投下サレシ五〇基爆彈ノ穴ヲ復旧スルニ二日ヲ要シ而シ テ完全ナラス</p>	<p>針路三〇度九日三三五 二、外艦團ヲ帶同シカル算ナシトセズ 三、敵ノニヤラ北岸ニ對スル可襲上陸ヲ警戒セヨ 四、七三三三三八一艦ハ急速移動準備ナシセ 四一五三六八ワケテニカリテ待機セヨ</p>
<p>(イ) 敵艦防空任務ハ戦闘機隊進出 (ニ) 防空施設用資材供給全島分散退避、余地ナク島 ナルヲ以テ一ニ完全防空壕ニ依存セカハ隊員心身共 ニ永續ヲ望マラス (ホ) 電波探信儀、整備</p>	<p>電 無</p>	<p>電 無</p>

<p>十四日一二〇 IAF</p>	<p>十五日八四三 一五三部隊 指揮官</p>	
<p>大坂第一部長 IAF 238F 47 47 55F 26F GKF 2KF 3KF</p>	<p>238F 16318 38158 (2/09)</p>	
<p>機密第一二三四番電報電令作第七七七號 一五三部隊ヲ於ケル砲兵ノ配備ヲ左ノ通定ムルハ那司令官ハハ 四七三三部隊ハハ後方基地トシテ其地完成迄第一カオヲ使用 ハ七五三部隊ヲケンジリテ前進基地トシ ハ三八一部隊ハハ前進基地トシ及「カイマナ」 ハ一五三部隊ハハ前進基地トシ「ヒアク」(第一三ソルト)及「ククデ」 ハ八五三部隊ハハ前進基地トシ「ウウ」ヲ ハ本配備ハ四月末迄トス ハ三那指揮官ハ其地及兵力ノ情况ニ應ジ機密第一部隊ヲ変更 スルトヲ得</p>	<p>機密第一二三四番電報電令作第七七七號 一五三部隊指揮官通報GK司 令長官ヲ繼當隊整備其地ヲ差當リ「ヒアク」島 是ハ指揮官ハ「ククデ」在リ十三日ヨリ「G」區哨戒ヲ開始ス</p>	<p>ハ「ロ」ク「カ」レニ飛行機整備ノ急設 三最速狀勢ヲ於テ「カ」ラ「イ」テ「イ」諸島ヲ偵察スルノ要アリ ト認ム 四「ロ」ニ於ケル維持ハ「ククデ」基地ノ強化沿岸警備環リ 新ク警備シ得ベク而モ「イ」維持ノ目的ヲ以テ「ロ」ヨリ 第一築城作業ヲ在時間的關聯アリ此見地ヨリスルモ 「ククデ」戦機隊基地防禦ニ層ノ関心ヲ持ツヲ要ス 但陸軍當其地ヲ海軍ニ依存等後退セントシツツカリ 五連日敵航空機跳梁ト蹂躪スルセカレヨリ四航空軍 奇襲ヲ得ルカ如ク哨戒ヲシ得ス</p>

0810

<p>二十日三三〇 ワクテ Y</p>	<p>二十日(一) 235f 三五五</p>	<p>十九日(二) 3AB 五八</p>
<p>1898 GKF 235f TYF</p>	<p>ソロン ワクテ 1898 F GKF GF</p>	<p>GF GKF</p>
<p>機密第一二三三〇番電發一五三部隊指揮官宛濱式大尉 二十日四五〇三リ午前約五時機上機第一面單 發多ク(空襲)受テ滑走路使用不能飛行隊既任務ヲ</p>	<p>機密第一二三三五番電那電令作第四十六號 一本二日〇四三乃至一〇〇〇ワクテ大編隊空襲ヲ受ク ニケルビクテ灣方面今明日大空襲算大テリハゴソソ 方面又空襲算ナリ嚴重ナル警戒ヲ要ス 三在ビク方面陸攻及陸偵各任務機(陸攻八機不三)以外 本日ソロン又ハハ不返機スヘシ 四3ABワクテ派遣隊指揮官ヲ所在先任者トス</p>	<p>四其他指揮官所定トス 通報光第四航空軍參謀長 機密第一九〇三五番電宛參謀長那電令作第三三號 國聯左記ニ依リG区警戒ヲ實施致度 一陸攻ノ索敵ハ二十日午前トナル 二二十日午前於ケル敵機動部隊ニ對スル索敵ハG区ニ テ捕獲ニ得ス 三敵機動部隊ニ對シテ各方面進攻場合ワクテ二十日朝 攻撃ナル計算ナリ 四ワクテ飛行場ハ屢次爆撃ヲ受テ滑走路被彈修復不 充分偵察機ヲモ不安アリ 五一五三部隊使用可能機百餘機ニ余クナシ</p> <p>電 無</p>

<p>二十日一七三一</p> <p>3A/B</p>	<p>3A/B</p> <p>戰鬥概報</p>	<p>機密第... 敵機動部隊夜間攻撃... 一雷装七... 空母五隻... 四〇運... スルニ至ラズ... 九〇度十五... 照明利那... 雷撃他... 母、疑カ... 撃セリ...</p>
<p>二十五日〇〇〇〇</p> <p>18K 島派</p>	<p>3A/B</p> <p>戰鬥概報</p>	<p>機密第... 二四日... 一〇度五... 輸型陣... 型艦... 型中型... 型一... 機密第... 二四日... 一〇度五... 輸型陣... 型艦... 型中型... 型一...</p>
<p>二十日〇〇二</p> <p>18K 島派</p>	<p>3A/B</p> <p>戰鬥概報</p>	<p>機密第... 二四日... 一〇度五... 輸型陣... 型艦... 型中型... 型一... 機密第... 二四日... 一〇度五... 輸型陣... 型艦... 型中型... 型一...</p>

(イ) 戦果概観 一隻撃沈 概不確 母大型船艦母疑アリ
 一隻撃雷一本命中 効果不明
 (ロ) 被害未収 還四機 向二機八船團ニ對シ雷撃セル算
 (ハ) 戦斗概報 第六十號(四月二十四日)ニ左記追加 堀蔵
 (照明機)ニ照明後 戦況監視中 戦場附近ニ於テ高角
 砲火ト明ニ異ナル火元数ヲ多認メタリ(堀田中尉 飯還報告
 右ハ安土機 雷撃手及未収還機 三機ノ雷撃ノ命中
 セル算ナリ

五、航空機燃料爆彈等

(一) 航空機
(二) 整備及使用

機種	飛行日数	平均的 使用機数	供用機体数	發動機最大平均的	整備完成機体数	發動機
百式偵二型	二三	二七	六	十二	〇	二
彗星一型	二四	二二	三	三	〇	〇

ハ 修理改造

機種	當月中ニ生ジタル要 修理改造数(基)	完成数(基)	隊内現機数	計	發生件数最モ多 カリニ要修理項目	記事
偵機	〇	〇	〇	三	一、燃料油タンク漏減	
彗機	〇	〇	〇	〇		
星機	〇	〇	〇	〇		

品名		消耗量	補給量	格納状況
航特九一揮	ナ	ナ	ナ	
航九一揮	一五〇	ナ	一七九・四	
航九二揮	二〇	ナ	二〇	
航空礦油	二八	ナ	四〇	
(三) 燃料 潤滑油 消耗及補給				
兵器名	消耗量	補給量	格納状況	
九九式六番飛機爆彈	九八〇	〇	敵差彈庫使用飛行場ト距離	
七七機銃彈藥包	九八四	〇	二〇米草木ヨリ偽裝良好米藪	
			敵機ナシ	
(二) 損耗及補給				
機種	損耗	補給	格納	備考
百司偵	一	〇	〇	
彗星	一	〇	〇	
(一) 爆彈 魚雷等 消耗及補給				
兵器名	消耗量	補給量	格納状況	
九九式六番飛機爆彈	九八〇	〇	敵差彈庫使用飛行場ト距離	
七七機銃彈藥包	九八四	〇	二〇米草木ヨリ偽裝良好米藪	
			敵機ナシ	

四 醫務衛生

第二 出征中ノ事項

一 醫務科員ノ異動

一月一日附發令、未入隊者看護科員下士官一名兵四名四月十五日入隊セリ之儀、
内令定員表、如ク定員(軍医長一軍医科士官一衛生兵曹長一衛生兵曹二衛生兵
四充員ス

二 天候ノ概要、普ニ氣象ノ衛生的影響

三九基地ハ氣象ノ急變甚シク左表、如ク正午ノ氣象ハ晴天曇天ノ日多キカ、如
クモ本月八毎月午後至リ驟雨有降雨前ヨリ涼風起リ氣温低下ス
夜間ハ涼氣ヲ覺スル程度ニテ極メテ凌キ易ク何等モ衛生的影響ヲ認ムキモナシ

氣象	示度	最	大	最	小	平	的	值
氣	温	三六三		二七〇		三〇二五		
湿	度	八九〇		五六〇		六八五〇		
氣	压	七五九一〇		七五三三一		七五七〇九		

晴天六日 曇天二十一日 雨三日

四 出征中ニ於ケル治療品搭載補給概況

高雄海軍病院ニテ搭載セル治療品全部臨戰搭載額表五百人以内(半年分)
四月十五日到着セルモ本隊以外、他部隊ノ診療ヲ担当シ之等部隊ハ殆ト治

療品ナリ本隊治療品ヲ充當シツアル狀況ニテ永續其ノ負担ニ部治療品
 請求為本隊附掌看護長ニテ四月二十七日患者護送ヲ兼ネ一三病ニ出
 張治療品受込ラテサレメタリ
 六出征中ノ衛生狀況
 マラリヤ患者相増加ニ見タル他傳染病患者ナク衛生狀況良好ナリ
 受診患者者月表

艦隊名	一日平均		現員進数毎千比例						計送院	
	現員	負員	患者	輕業	休業	外傷	平病	性病		伝染病
一五三空	二八四	三二	四七・三五	一四・四二	二七・二〇	五	二一	一		三七
前月ト比較	一〇四	九四	五二・六	二八・四	一三・九	三	六	一		一〇

新患數ノ増加及シ現員進数毎千比例患者數ノ減少セル八四月十五日
 新入隊者ノ現員増加ニ因ス
 八、食營地ノ衛生概況
 清掃作業ヲ續行傳染病患者比白無ニシテ衛生狀況良好ナリ

五、會計經理
一、經理出納ノ現況

種別	元		角		分		計
	本月分	前月迄累計	本月分	前月迄累計	本月分	前月迄累計	
諸令達主要報告ナシ	15,200.00	504,128.00	362.00	505,236.00	11,707.95	216,978.04	244.83
衣糧関係							233,440.92
被服							
糧食							
普通糧食							
空糧食							
生糧品							
凍肉							
魚肉							
豚肉							
干肉							
干魚							
干菜							
干果							
干豆							
干米							
干麦							
干粟							
干高粱							
干玉米							
干大豆							
干花生							
干芝麻							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							
干菜汁							
干菜水							
干菜油							
干菜饼							
干菜渣							
干菜末							
干菜粉							
干菜泥							

0141

司令部輸送機隊七五三空及一〇四基地等へ供給ヲ担任シテ極力節約ニ作
戦ニ支障ナク様努力シテアリ

(終)